

東京電力(株)福島第一原子力発電所 6号機の 中間停止中に発見されたトラブルについて (燃料集合体からの漏えい)

平成13年5月24日
原子力安全・保安院

東京電力(株)福島第一原子力発電所 6号機(沸騰水型、定格出力110万キロワット)は、平成13年5月16日から中間停止中であるが、燃料集合体の漏えい検査を実施したところ、燃料集合体1体から放射性物質の漏えいが確認された。

同燃料集合体の外観点検等で異常が認められなかったことから、当該漏えいは、偶発的に発生した欠陥に起因するものと推定される。

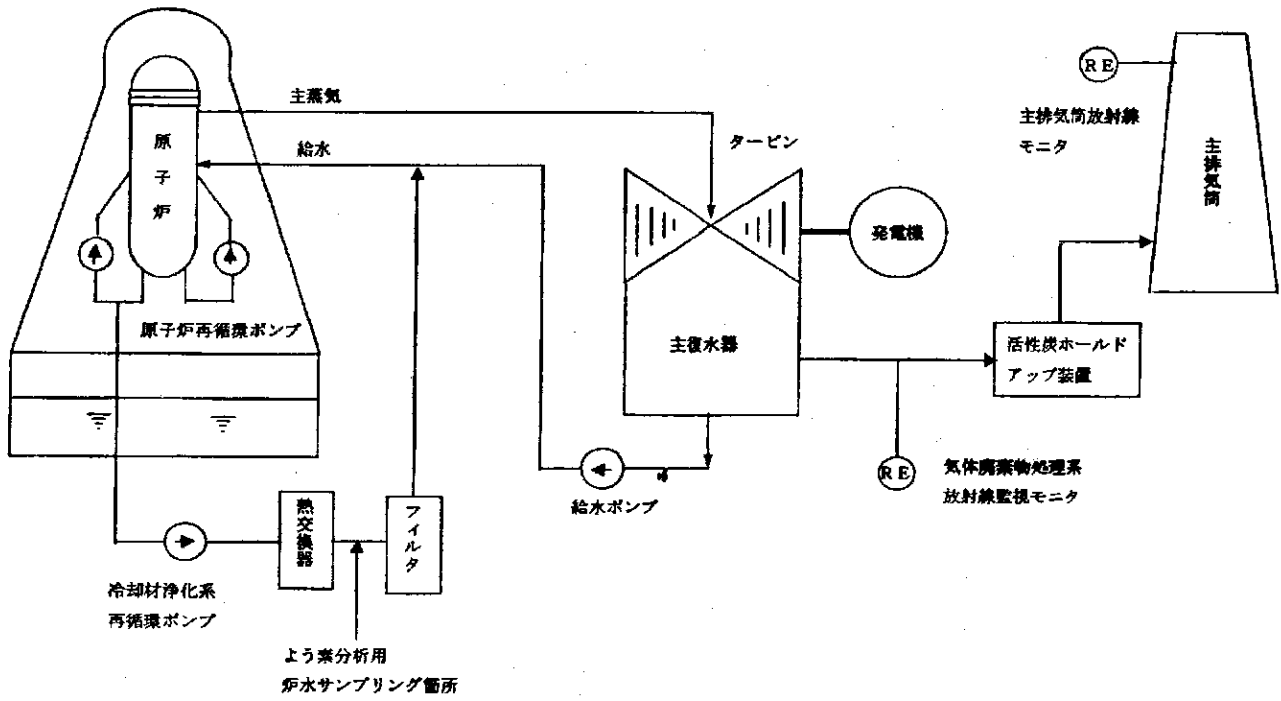
このため、当該燃料集合体を健全なものに取り替えることとした。

なお、外部に対する放射能の影響はない。

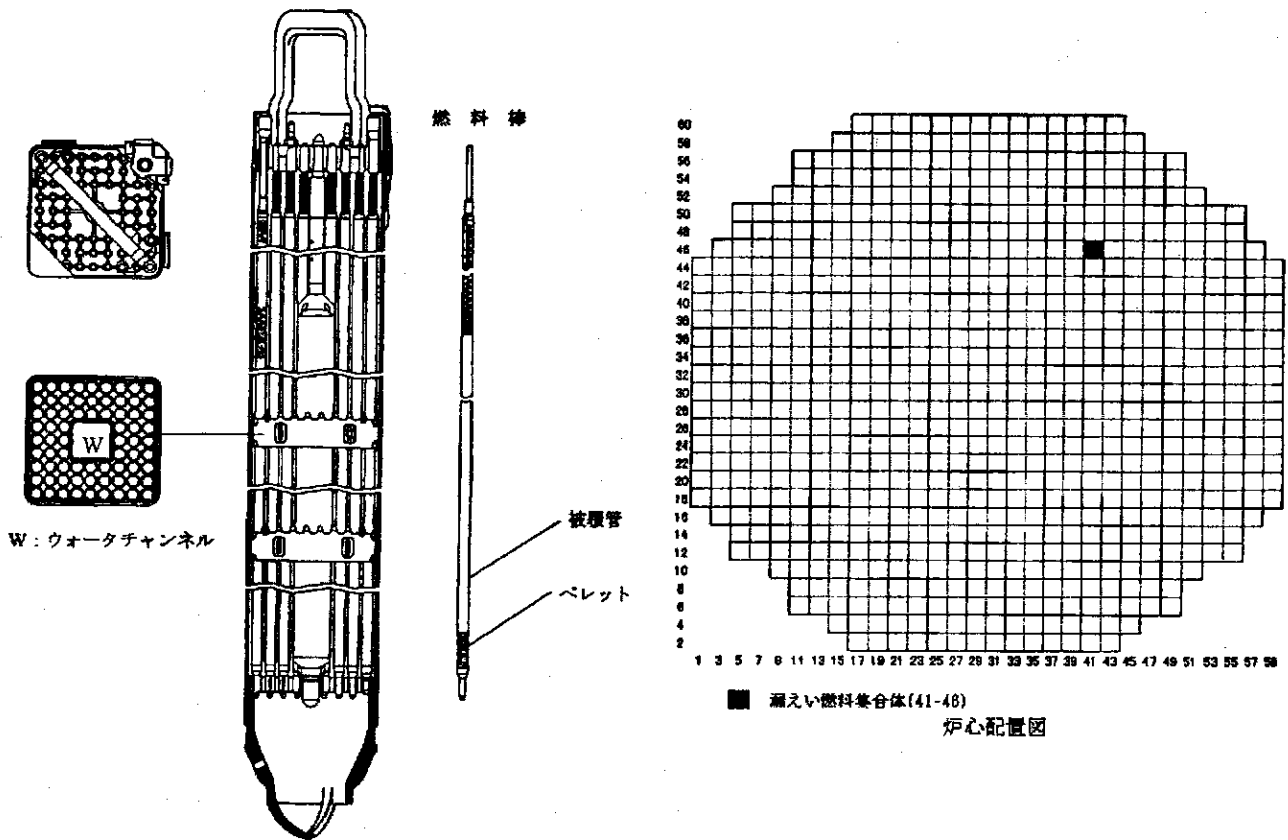
(I N E S による暫定評価)

基準 1	基準 2	基準 3	評価レベル
-	-	0 -	0 -

問合せ先：原子力防災課原子力事故故障対策室
内線4911 直通3501-1637



系 統 概 略 図



燃料集合体の外観図 (9×9燃料)